

仮設電源によるドレンアップ試験の実施

写真・イメージ	概要（効果・特徴・メリット等）														
<p>【装置構成】</p> <p>【試験装置（タンク+水中ポンプ+制御盤）】</p>	概要	ドレンアップ方式のパッケージエアコンやファンコイルユニットに仮設電源を供給し、天井仕上工事前にドレン管の通水試験、及びドレンアップメカの機能試験を一括して行う													
	工程	<table border="1" data-bbox="949 352 1456 470"> <thead> <tr> <th>設計</th> <th>躯体施工</th> <th>内装施工</th> <th>外構施工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				設計	躯体施工	内装施工	外構施工			○			
設計	躯体施工	内装施工	外構施工												
		○													
	効果	<ul style="list-style-type: none"> ■ ドレンアップ配管廻りの通水検査が前倒しでき、保温工事のダメ工事が残らない。 ■ ドレンアップ機能も同時に試験ができ、故障等の不具合対応が容易である。 ■ ドレンパンへの給水を電動ポンプで行うので、試験調整の時間と労務の削減が図れる。 <table border="1" data-bbox="949 735 1583 853"> <tbody> <tr> <td>Q</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>S</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>△</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>				Q	C	D	S	E	◎	△	○	—	○
Q	C	D	S	E											
◎	△	○	—	○											
	備考 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドレンアップ装置運転と給水ポンプ運転用の制御盤は自作しなければならない。 ・ 室内機への仮設電源接続方法の検討。(端子接続、各種クリップ接続等) ・ ドレンアップポンプ能力と給水ポンプ能力の比較検討。 ・ 給水ホースの支持固定方法と機器本体への固定方法の検討。 ・ 試験用給水の回収または排水方法の検討。 													
	適用範囲 仕様														
	用途	事務所 等													